

作成日 : 2026 年 5 月 6 日

乳癌原発巣における高分解能乳房専用 PET (PEM) の ^{18}F -FDG 集積特性に関する後方視的観察研究 : 全身 FDG-PET/CT との同日同一投与比較

研究協力をお願い

この研究は学校法人日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2018 年 11 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの間に、日本医科大学健診医療センターにおいて、高分解能乳房専用 PET (PEM) 検査を受けられ、乳癌が疑われてその後に手術を受けられた患者さん。

2. 研究の目的

この研究では、乳房病変に対して実施された PEM 検査と、同じ日に同じ薬剤投与で撮像された全身 FDG-PET/CT 検査のデータを用いて、PEM における ^{18}F -FDG 集積の特性を明らかにすることを目的としています。

3. 研究の方法

この研究は、日本医科大学付属病院のみで実施される単施設研究です。研究責任者は放射線科 福嶋善光、研究事務局は日本医科大学健診医療センター 今井祥吾です。

2018 年 11 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの間に、日本医科大学付健診医療センターにおいて、PEM 検査を受けられ、乳癌の疑いで手術を受けられた患者さんの診療情報などを用いて、PEM 検査と全身 FDG-PET/CT 検査における FDG 集積 (SUVmax) を比較し、PEM 検査と全身 FDG-PET/CT 検査との集積比 (SUV 比) について検討します。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 12 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料 : なし

情報 : PEM、PET/CT、マンモグラフィ、造影乳腺 MRI などの画像データ、年齢、性別、病理診断結果、臨床病期、術前化学療法の有無など

利用を開始する予定日 : 研究機関の長の実施許可日

情報の取得の方法 : 研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、個人が容易に特定されないよう記号化した番号により管理されます。情報は施錠可能な核医学検査室内に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパーソナル

作成日 : 2026 年 5 月 6 日

コンピュータに保管されます。研究用番号と個人を識別するための対応表は、同室内の施錠可能な収納に保管し、解析用データとは分離して管理します。患者さんの個人情報で個人を特定できる形で使用されることはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄し、この研究に用いることはありません。なお、研究結果の報告・発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 放射線科 福嶋善光

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 24183

メールアドレス : fuku@nms.ac.jp